

中西部

ヤングサッカーニュース 2017

発行人 一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者 滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sta-chusei/>

日本代表をけん引 W杯予選突破に期待

長谷部 誠

日本代表として2006年2月10日のアメリカ戦に初出場してから10年、長谷部誠選手が昨年9月1日の2018 FIFAワールドカップ・ロシア大会アジア最終予選のUAEアラブ首長国連邦戦で、史上6人目となる代表100試合出場を達成した。現在104試合出場を記録。さらに、歴代1位となる71試合でキャプテンを務め、日本代表をけん引している。

そして今年、ワールドカップ出場が決まるアジア最終予選の後半戦が控えている。本選出場を目指す日本代表での長谷部選手の活躍に一層、期待が高まる。

長谷部誠選手からのメッセージ

中西部地区の皆様、新年明けましておめでとうございます。

2016年は、私にとって激動の年でした。

日本代表としては、ロシアW杯最終予選の折り返しを迎えた所ですが、初戦のUAE戦で敗れた事が大きく響き非常に緊張感のある戦いになっていきます。2017年の後半戦をしっかりとチームとして戦い、絶対にW杯の切符を手にとりたいと思います。

所属チームのEintracht

Frankfurtでは、昨シーズン入替え戦まで戦い無事に一部残留を果たしたものの、厳しい戦いを始まった新シーズンではチームの調子も良く、私自身もMFやドリブルなど複数のポジションで高いパフォーマンスを発揮出来ています。更新も引き続きこの調子をキープし、更に良くなるよう取り組んでいきます。

最後に、中西部地区の皆様のご健康と御多幸をお祈りし私の挨拶とさせていただきます。



アイントラハト・フランクフルト(ドイツ) MF
1984年1月18日生
青島東SSS→青島中学校→藤枝東高校→浦和レッズダイヤモンズ→V.LEWOLFBUSブルクウィーグFCニルンベルク

期日	時間	対戦相手	会場
3/23(木)	未定	アラブ首長国連邦	A
3/28(火)	19:35	タイ	H
6/13(水)	未定	イラク	A
8/31(木)	19:35	オーストラリア	H
9/5(火)	未定	サウジアラビア	A

<会場> A:アウェイ H:ホーム(埼玉スタジアム2002)

FIFA U-20女子ワールドカップ 大会MVPに輝く

杉田 妃和



1997年1月31日生
NAC神戸レオネッサ MF
二島FCユナイテッドFCニルンベルク→藤枝順心高校

昨年の11月13日から12月3日まで行われたFIFA U-20女子ワールドカップ・パプアニューギニア大会で、藤枝順心高校出身の杉田妃和選手が、大会MVPとなるadidas Golden Ballに輝いた。3位となったU-20日本女子代表、杉田選手は全6試合に出場し、1得点を記録した。その中でプレーが認められ、2015年のU-17女子ワールドカップから2大会連続受賞となった。

そしてこの年の強豪NAC神戸レオネッサでしごきを削る杉田選手にとって、今年さらには上のカテゴリでの代表入りを目指すステップの年となる。

日本の準優勝に貢献

昨年9月30日から10月21日までヨルダンで開催されたFIFA U-17女子ワールドカップで、U-17日本女子代表が準優勝した。そのメンバーに、藤枝順心高校2年の千葉玲海菜選手が選出され、準決勝でフル出場。彼は途中出場ながら、初戦で1ゴールを決めるなどして貢献した。

今年、最上級生となる藤枝順心高校では、1年生の時から試合に出場し、これからはチームを引っ張る立場となる。ここでの活躍と、さらなるステップアップを期待したい。



千葉 玲海菜

藤枝順心高校2年 MF
1999年4月30日生
すずかけサッカースポーツ少年団→リベルタード磐城

北原 佳奈 マイナビ ベガルタ仙台 レディース	DF/1988年12月17日 藤枝FCバンビーズ→清水第八SC →藤枝FCアミーゴ→藤枝順心高校 →開東学園大学→アルビレックス新潟レディース
長澤 まどか ノジマステラ 神奈川相模原	DF/1989年10月28日 藤枝FCバンビーズ→藤枝FCアミー ゴ→藤枝順心高校→静岡産業大 学ポニーテ
川島 はるな ノジマステラ 神奈川相模原	MF/1993年4月12日 高洲SSS→藤枝FC→JFAアカデ ミー-福島→ベガルタ仙台レディース
山田 真帆 ASハリマ アルビオン	MF/1994年11月3日 焼津西SSS→藤枝順心SCジュニア ユース→藤枝順心高校→INAC 神戸レオネッサ
島村 友妃子 日体大 FIELDS横浜	MF/1996年7月16日 高洲南SSS→藤枝順心SCジュニア ユース→藤枝順心高校

<プロフィール>ポジション/生年月日、サッカー歴

中西部出身Jリーガー (J1・J2のみ)

大井 健太郎 ジュビロ磐田	DF/1984年5月14日 高洲南SSS→ACMブルックスFC→藤枝東高校→ ジュビロ磐田→湘南ベルマーレ→アルビレックス新潟
成岡 翔 アルビレックス新潟	MF/1984年5月31日 六合SSS→EWS-FC→藤枝東高校→ジュビロ磐田 →アビスパ福岡
枝村 匠馬 清水エスパルス	MF/1986年11月16日 横須川崎SSS→清水エスパルスJY→清水エスパルス Y→清水エスパルス→セレッソ大阪→名古屋グランパス エイト→ヴィッセル神戸
河井 陽介 清水エスパルス	MF/1989年8月4日 青島SSS→藤枝東FC→藤枝東高校→慶應義塾大学
村松 大輔 清水エスパルス	DF/1989年12月16日 焼津南SSS→藤枝東FC→藤枝東高校→Honda FC→湘南ベルマーレ→清水エスパルス→徳島ヴォル ティス→清水エスパルス→ヴィッセル神戸
石川 竜也 モンテディオ山形	DF/1979年12月25日 西益津SSS→西益津中学校→藤枝東高校→筑波大 学→鹿島アントラーズ→東京ヴェルディ
谷澤 達也 FC町田ゼルビア	MF/1984年10月3日 大井川東SSS→EWS-FC→静岡学園高校→柏レイソ ル→ジェフユナイテッド市原・千葉→FC東京→ジェフユ ナイテッド市原・千葉
碓井 健平 FC町田ゼルビア	GK/1987年5月15日 柏レイソルJr→東海大一中学校→藤枝東高校→筑波 大学→清水エスパルス→ジェフユナイテッド市原・千葉 →清水エスパルス
山本 真希 ジェフユナイテッド 市原・千葉	MF/1987年8月24日 大津SSS→清水エスパルスJY→清水エスパルス Y→清水エスパルス→コンサドーレ札幌→川崎フロン ターレ
藤田 息吹 愛媛FC	MF/1991年1月30日 名古屋FCジュニア→名古屋FCジュニアユース→藤枝 東高校→慶應義塾大学→清水エスパルス

※名前下のチーム名は、2017年2月1日以降の所属チーム。
<プロフィール>ポジション/生年月日、サッカー歴

中西部

ヤングサッカーニュース 2017 2

発行人/一般財団法人静岡岡サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/

藤枝MYFCトップ5入り目指す4季目がスタート



キャンプ出発式より(富士山静岡空港にて)

ホーム初戦は3月18日
4季目を迎えるJ3リーグが3月11日に開幕する。藤枝MYFCはアウェイで鹿児島ユナイテッドFCと対戦する。ホーム初戦は3月18日の第2節、藤枝総合運動公園サッカー場でFC東京U-23を迎える。17チームによる2回戦総当たりの戦いである今季のJ3リーグ。統括で3季目の指揮を執る大石篤人監督の下、新たに10名の選手が加入。さらに GKコーチとして、かつて清水エスパルスの守護神としてプレーした大石監督は新入団選手発表

会見で「トップ5入り」を目標に掲げ「藤枝スタイル」の革新として、今までやってきたことをより精度を高めて、勝ちにつなげていきたい」と話した。
1月25日から30日まで、チーム初となる鹿児島県でのキャンプを実施し、トレーニングやトレーニングマッチを行った。目標達成を目指して、12月3日まで行われる2017シーズンの新たな戦いが始まる。
中西部でも運営など協力して、みんなで応援していく!!

2017 明治安田生命J3リーグ

平成28年度 静岡県高校新人サッカー大会

中部地区大会

中西部4校が 県大会出場

Table with columns: 節 (Round), 開催日 (Date), 時間 (Time), 対戦相手 (Opponent), 会場 (Venue). It lists the schedule for the Fujieda MYFC's first half (rounds 1-17).

1月21日から29日まで行った2次トーナメントでは、藤枝東が4位、焼津中央が6位、藤枝明誠が7位、静清が10位で勝ち上がり、県大会出場を決めた。



焼津中央 VS 島田樟誠

静清 VS 清流館

Table showing the 1st League Final Ranking (1次リーグ最終順位) with columns for Rank (順位), Team (チーム), and Score (得点).

静岡県高校新人サッカー大会組み合わせ表 (Shizuoka Prefecture High School Newcomer Soccer Tournament Bracket). A detailed tournament tree showing the progression of various teams from the first round to the final.

静岡県大会 藤枝東と焼津中央が準決勝進出 (Shizuoka Prefecture Tournament: Fujieda Higashi and Yatsushiro Chuo Advance to Quarterfinals). Text reporting on the tournament results and upcoming matches.

2次トーナメント試合結果 (2nd Round Tournament Results). A bracket showing the results of the second round matches, including scores and winners.

Hero FC U18Fが初代チャンピオンに



U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ(主催:特定非営利活動法人PST)において、Hero FC U18Fが初代チャンピオンに輝いた。決勝は1次ラウンドで敗れたPSTロンドリーナU18Fと対戦し、2-0で勝利した。

Hero FC U18F Championship Results and Schedule. Includes a table of results for the first round and a bracket for the second round tournament.

U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ2017 (U-18 Football League Champions Cup 2017). A vertical banner with text and a logo for the tournament.

CHALLENGE チャレンジ (Challenge). A logo for the JFA Match Commission and the name of the staff member mentioned in the text.

中西部

ヤングサッカーニュース 2017 3

発行人/一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

平成28年度 静岡県高校女子サッカー新人大会



藤枝順心が14連覇!!

静岡県高校女子サッカー新人大会で藤枝順心が14連覇した。2月19日に藤枝総合運動公園サッカー場で行われた決勝で、磐田東と対戦した藤枝順心、立ち上がりこそ相手に攻め込まれる時間帯があったが、徐々にボールを支配する。30分に富田琴音のCKを千葉玲海が頭で合わせて先制。後半には7分ドリブルで持ち上がった今田紗良が、13分にPKを千葉が、23分に大村琴美の折り返しを江刺亜彌がそれぞれ決めて3点を加えて快勝した。

順位	Aブロック	Bブロック
1	常葉学園橘	磐田東
2	磐田北	聖隷クリスティア
3	沼津	静岡大成
4	吉原	藤枝西
順位	Cブロック	Dブロック
1	藤枝順心	桐流館
2	東海大静岡翔洋	清流館
3	清水南	浜松海の星

おり、予選リーグ2試合、決勝トーナメント3試合の全試合無失点での優勝となった。それでも、決勝でサイドへのパスのタイミングが合わないなど、前半にパスがつながらなかったことが課題に挙げられた。良和の監督「ここから意識を高くして、いつかは」と語った。



清流館 VS 桐陽

清流館が初の決勝進出

2月5日で行われた予選リーグで、清流館は1勝1敗でDブロック2位となり、この大会では決勝トーナメントに進出した。藤枝明誠にもPK戦ながら勝利して県大会に進んだ。静岡との中西部対決をPK戦で制して勝利すると、準決勝で清水長と対戦し、終了間際の長谷川雄太のゴールで清水と対戦した。決勝では昨年と同カードとなる静岡学園を相手に、早稲田園流が先制ゴールを奪い、ゴール前へ運び攻めの形を作った。後半の2失点で敗れたが、昨年は交わされていた守りも、準備を意図して取り組むこと、大塚智紀監督「この経験は財産になる」と話し、今後に期待した。

藤枝MYFCは、2月14日にカンボジア代表の加入。藤枝MYFCは、2月14日にカンボジア代表の加入。藤枝MYFCは、2月14日にカンボジア代表の加入。

平成28年度 静岡県高校新人サッカー大会 藤枝東が準優勝

静岡県高校新人サッカー大会は準決勝が2月18日、決勝が翌19日に行われた。決勝は清水桜が丘と対戦した。清水桜が丘は、前からのプレスで相手のカウンターを許さず、ロングフィードやサイドからつないで決定機を作り出す。そして後半24分に、安井佑太の右からのクロスでフーライドから加藤太一がゴールを叩き、それを曾根優希が頭で押し込んだ。この1点が決勝点となり、4年ぶりに決勝へ進出した。

小林監督は「大会を通して課題としてやってきたものは取れるようになった。もう少し落着けるようになった」と成果と課題を挙げた。昨年は県大会で上位に進めなかったが、この準優勝は選手たちの自信になるだろう。

焼津中央は2年連続の4強入り

焼津中央が昨年同様、4強入りを果たした。中部地区大会では藤枝東に続いて2年連続の4強入り。焼津中央は、2年連続の4強入り。

大会は準決勝が2月18日、決勝が翌19日に行われた。決勝は清水桜が丘と対戦した。清水桜が丘は、前からのプレスで相手のカウンターを許さず、ロングフィードやサイドからつないで決定機を作り出す。そして後半24分に、安井佑太の右からのクロスでフーライドから加藤太一がゴールを叩き、それを曾根優希が頭で押し込んだ。この1点が決勝点となり、4年ぶりに決勝へ進出した。



藤枝東 VS 静岡学園



焼津中央 VS 静岡学園

藤枝MYFCスタッフ		
役職	氏名	出身地
総監督	菊川 凱夫	藤枝市
監督	大石 篤人	大阪府
GKコーチ	シジマル	ブラジル
コーチ	増嶋 真也	静岡県
コーチ	新井 健太	群馬県

藤枝MYFC登録選手			
No.	位置	選手名	前所属チーム
1	GK	三宅 貴憲	25 大阪府 ブラウブリッツ秋田
3	DF	西村 洋平	23 兵庫県 新木SC
4	DF	伊藤 竜司	26 東京都 東京23FC
5	DF	浅田 大樹	27 東京都 FC琉球
6	DF	福王 忠世	32 兵庫県 ガイナーレ鳥取
7	MF	枝本雄一郎	28 神奈川県 ザスパクサツ群馬
8	FW	遠藤 敬佑	27 千葉県 FC町田ゼルビア
9	FW	土井 良太	29 兵庫県 ヴェルディ川崎
10	MF	大迫 希	26 鹿児島県 ヴェルスバ大分
11	FW	チャン・ワタナ	23 カンボジア Boeung Ket Angkor FC
13	FW	三好 洋央	29 長崎県 ブラウブリッツ秋田
14	MF	平石 直人	24 神奈川県 FC町田ゼルビア
15	MF	水野 泰輔	23 愛知県 FC岐阜
16	MF	鯨島 晃太	24 鹿児島県 AC長野パルセイロ
17	MF	藤原 宏仁	23 千葉県 レノファ山口FC
18	MF	島中 佑樹	23 大阪府 ブラウブリッツ秋田
19	MF	越智 亮介	26 愛媛県 ツエーゲン金沢
20	MF	柿木 亮介	25 兵庫県 ガイナーレ鳥取
21	GK	佐藤 隼	20 神奈川県 産業能率大学
22	DF	久富 良輔	25 神奈川県 ザスパクサツ群馬
23	FW	佐々木雅人	24 埼玉県 Y.S.C.C.横浜
24	DF	クワン ヨンホ	24 大韓民国 高陽ザイクロFC
25	MF	添田 隆司	24 東京都 東京大学
26	GK	田口 潤	20 愛知県 横浜F・マリノス
27	FW	脇 裕基	24 大阪府 アミティエSC京都
28	MF	大竹 隆	28 東京都 FC町田ゼルビア
29	DF	川島 将汰	25 東京都 ザスパクサツ群馬
30	DF	藤崎 将汰	23 東京都 高美学園大学
31	MF	青木 捷	23 埼玉県 中京大学

※年齢は3月15日現在

明治安田生命J3リーグ 藤枝MYFC 3月18日にホーム戦開幕



藤枝MYFCは、今季のホーム初戦は3月18日の第2節、藤枝総合運動公園サッカー場でFC東京U-23と対戦する。(13時キックオフ、近日中のホームゲーム日程は4月11日の鹿児島ユナイテッドFCとの開幕戦で、0対5で敗れ白星発進とはいかなかったが、2節U-23との今季初勝利を期待したい。

先月、藤枝市はU-17日本代表コーチ、元藤枝MYFC監督である齊藤俊秀氏を招聘して、3種、4種年代の指導者を対象とする講習会を2日間行い、多くの成果と同時に様々な示唆を得ることができた。藤枝と島田の2年生中体連選抜のゲームを視察、分析の後、U-16日本代表のAFCアジア最終予選での映像を交えたレクチャー、さらに藤枝の選手の指導改善トレーニングが非常に密度の濃い講習会を実現することができた。

CHALLENGE

チャレンジ

藤枝市サッカー協会技術委員長 下田 友規

選手も指導者も 学び続けることの大切さ

～齊藤俊秀氏による指導者講習会報告～



選手も指導者も 学び続けることの大切さ

中西部

ヤングサッカーニュース

2017 4

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>



藤枝明誠高校



藤枝東高校

高円宮杯U-18サッカーリーグ2017 プリンスリーグ東海

藤枝明誠、藤枝東が参戦 プレミアリーグ昇格を目指す

高円宮杯U-18プリンスリーグ東海が4月8日に開幕した。10チームによる2回戦総当たり戦で争われ、また、県リーグへの昇格チームが選ばれる。藤枝明誠高校と藤枝東高校は、プレミアリーグへの昇格を目指す。今年度のプリンスリーグ東海大会は、12月9日まで行われる。そして、上位2チームがプレミアリーグへの出場権を得る。また、県リーグへの昇格チームは、プレミアリーグとの昇格降格チームの数で決定する。

に中西部勢では、昨年3位の藤枝明誠高校と、県リーグから1年で復帰した藤枝東高校が参戦。プレミアリーグへの昇格を目指す。

参加チーム (10チーム)	
名古屋グランパスU18	藤枝明誠高校
JFAアカデミー福島U18	藤枝東高校
松岡明誠高校	藤枝明誠高校
浜松明誠高校	藤枝明誠高校
清水明誠高校	藤枝明誠高校
静岡学園高校	藤枝明誠高校
ジュビロ磐田U-18	藤枝明誠高校
中京大学附属中京高校	藤枝明誠高校
藤枝東高校	藤枝明誠高校
帝京大学	藤枝明誠高校

藤枝東の試合日程 (4月15日以降の試合のみ)				
試合日	時間	対戦相手	会場	
4/15(土)	11:00	名古屋グランパス	藤枝総合運動公園サッカー場	
4/22(土)	11:00	ジュビロ磐田	藤枝東高校 G	
4/29(祝)	11:00	清水桜が丘	藤枝東高校 G	
5/6(土)	11:00	浜松明誠館	藤枝総合運動公園サッカー場	
6/24(土)	11:00	帝京大可児	TEIKYOけやきフィールド	
7/1(土)	16:30	中京大中京	トヨタスポーツセンター	
7/8(土)	11:00	静岡学園	藤枝総合運動公園陸上競技場	
7/15(土)	11:00	藤枝明誠	藤枝市民 G	
8/26(土)	11:00	JFAアカデミー福島	藤枝総合運動公園サッカー場	
9/2(土)	14:00	名古屋グランパス	トヨタスポーツセンター	
9/9(土)	11:00	ジュビロ磐田	ゆめりあ多目的 G	
9/16(土)	11:00	清水桜が丘	清水総合運動場陸上競技場	
9/23(祝)	11:00	浜松明誠館	浜松開誠館総合 G	
10/7(土)	11:00	帝京大可児	藤枝市民 G	
11/25(土)	14:00	中京大中京	藤枝総合運動公園サッカー場	
12/2(土)	14:00	静岡学園	清水総合運動場陸上競技場	
12/9(土)	13:00	藤枝明誠	藤枝総合運動公園サッカー場	

藤枝明誠の試合日程 (4月15日以降の試合のみ)				
試合日	時間	対戦相手	会場	
4/15(土)	11:00	清水桜が丘	清水総合運動場陸上競技場	
4/22(土)	11:00	浜松開誠館	藤枝明誠総合 G	
4/29(祝)	11:00	帝京大可児	藤枝総合運動公園陸上競技場	
5/7(日)	11:00	中京大中京	パロマ瑞穂北陸上競技場	
6/24(土)	14:00	静岡学園	J-S T E P 西	
7/1(土)	14:00	名古屋グランパス	トヨタスポーツセンター	
7/8(土)	14:00	JFAアカデミー福島	藤枝総合運動公園陸上競技場	
7/15(土)	11:00	藤枝東	藤枝市民 G	
8/26(土)	11:00	ジュビロ磐田	竜洋スポーツ公園サッカー場	
9/2(土)	15:00	清水桜が丘	藤枝明誠総合 G	
9/9(土)	11:00	浜松開誠館	藤枝明誠総合 G	
9/16(土)	11:00	帝京大可児	長良川球技メドウ	
9/23(祝)	11:00	中京大中京	藤枝明誠総合 G	
10/7(土)	14:00	静岡学園	藤枝市民 G	
11/25(土)	11:00	名古屋グランパス	藤枝総合運動公園サッカー場	
12/2(土)	14:00	JFAアカデミー福島	時之栖裾野 E	
12/9(土)	13:00	藤枝東	藤枝総合運動公園サッカー場	

ホーム開幕戦で今季初勝利
北村正平藤枝市長のキックインによる始球式が行われてスタートしたホーム開幕戦、3月18日の第2試合はFC東京U-23を迎えた。試合は後半に動いた。早々の4分にスローインからドリブルで運ばれ失点したが、24分に柿木亮介が中へ入れたボールを遠藤敬佑が決めて同点とする。そして終盤の42分に、ゴール前の混戦で枝本雄一郎が押し込み、ついに逆転。ホーム初戦を白星で飾った。

「自分たちのスタイルを貫き、昨シーズンから積み上げてきたものをいかに形に出せた。実点を跳ね返せる力がついてきた」と大

藤枝MYFCの試合結果 (3月18日 4月2日)

○第2節
2-1 FC東京U-23

○第3節
1-4 アスクラロ沼津

△第4節
2-2 栃木SC

「あなたの指導哲学は何か」という質問が頻りにされ、欧州では常識であるこのコメントを聞き、その必要性を改めて実感した。指導しているのか？ 日常の現場での指導を振り返りながら、整理をお願いしたい。

「今年度より、指導者のレベルアップを最大のテーマとして、今年度も同様に「オランダ人コーチ」による指導者研修を実施していく方針を掲げた。今年度、来年度と2年間かけての研修である。全種別対象として行っていきたいと考えているが、一つ皆さんに提案がある。種別を問わず、指導の現場に日頃顔をみせている方々の、サッカーに対する考え、指導の方向性を、研修が始まるまでに、整理しておいていただきたい。昨年、スペインのビジャレアルのU-12コーチの研修を実施した際、「あなたの指導哲学は何か」という質問が頻りにされ、欧州では常識であるこのコメントを聞き、その必要性を改めて実感した。指導しているのか？ 日常の現場での指導を振り返りながら、整理をお願いしたい。

3試合を実施 中西部7選手が出場
静岡県ヤングサッカーフェスティバルが、3月12日に草薙陸上競技場で開催され、U-16の部、女子の部、男子の部の3試合が実施された。

U-16の部
U-16静岡選抜がU-16東京選抜と対戦し、0対0で引き分けとなった。静岡選抜は3月時で中学3年生と高校1年の早生まれの選手で構成され、今年の愛媛国体出場を目指すメンバー。

清水エスパスSS藤枝の名波(総選手)MFが選

女子の部
静岡県女子高校選抜が京都女子高校選抜と対戦した。前半に3得点した静岡選抜が、後半の相手の追いつけをかわして、3対2で勝利した。

静岡県女子高校選抜は平成28年度の県女子トレンセンU-18から選出された高校1・2年生で、藤枝順心高校から東原優帆、大村琴美、江刺亜摘、石塚密、森藤澤の5選手が選出された。

この静岡選抜は3月20日から24日まで韓国遠征も実施した。

男子の部
静岡県ユース選抜が、全国高校サッカー選手権大会から選出された藤枝明誠高校と対戦し、藤枝明誠高校は開催時の高校1・2年生で、1学年上の選手が奮闘したが、前半に3点を奪った。後半に1点を返すも、さらに2点を奪われ、2対5で敗れた。

静岡県ユース選抜は、藤枝東高校2年の山口晏侍選手(D)が選出され出場した。

全国大会優勝チーム表彰
試合の間には静岡県サッカー協会の平成28年度全国大会優勝チーム表彰が行われた。中西部勢では全国自治体職員サッカー選手権大会優勝の藤枝市役所と、全国高校総体女子の2部優勝の藤枝明誠高校の2チームにトロフィーが贈られた。

藤枝市役所の表彰より
大会優勝チームの表彰式が行われた。中西部勢では全国自治体職員サッカー選手権大会優勝の藤枝市役所と、全国高校総体女子の2部優勝の藤枝明誠高校の2チームにトロフィーが贈られた。

藤枝市役所の表彰より

中西部

ヤングサッカーニュース 2017 5

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/

静清、焼津中央、島田工業が県大会へ

県U-18リーグ
決まった。焼津中央などに出場する10校が
なメントで争
ラウンドのト
リーグ戦と2
1次ラウンド
校が参加し
グ5校を除く
場が決まっ
のブリスリ
31
が、4月15日
月7日まで
競技の中部
が、4月15日
た8校は、
所属7校と
ラウンドから
1次ラウンド

順位	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
1	藤 西	静岡商業	静岡 北	島田工業
2	清水 西	静岡 島	島田商業	静岡 東
3	静岡市立	駿河総合	清流 館	島 田
4	静岡大成	榑 原	島田榑誠	焼津水産
5	川 根	城南静岡	清水国際	静岡聖光学院
6		金 谷	相 枝 北	

平成29年度 静岡県高校総合体育大会 サッカー競技(男子) 中部地区大会

戦、23校が4組に分かれて1次ラウンドを行い、各組の上位2校の8校が2次ラウンドに進んだ。中西部勢は静岡が優勝、焼津が準優勝、島田工業が3校が1次ラウンドで、ともに2回戦進出と同

常葉大橋
2次ラウンド試合結果

第46回 松永杯争奪中西部中学生サッカー大会 第38回 静岡県中学生サッカー選手権大会 中西部地区予選 焼津中学校 4年ぶりの優勝

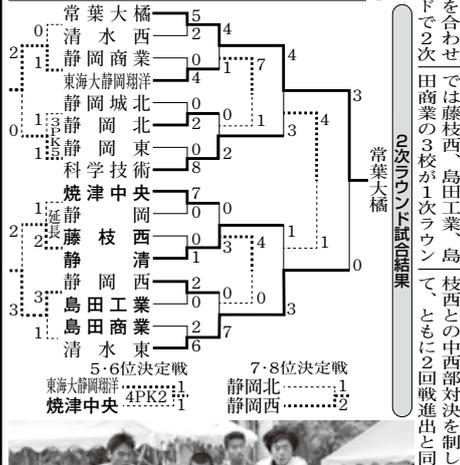


松永杯争奪中西部中学生サッカー大会が、4月15日から5月3日まで行われた。8組の予選リーグと、各組の上位2校に進んだ決勝トーナメントで争われた。最終日に実施された準決勝では、後半に決勝点を奪った大谷が相良に競り勝ち、焼津PK戦の末に青島を破って、決勝に進んだ。決勝は、焼津が前半6分に大畑聖人のゴールで先制した。大畑も19分に藤田幸喜がドリブルで切り込みシュート。これが決まり同点とすると、後半18分に糟屋風史が、後半8分に逆転したが、焼津も28分に得たPKで、一旦はGK

赤堀耕拓が弾いたボールを深く蹴り込んだ。試合はこのままPK戦に入り、GK組の木村が4人目を止めることに成功した。

1位	2位	3位	4位
A 小川	B 青島	C 西谷	D 益田
E 大谷	F 岡部	G 藤枝	H 高洲

予選リーグ最終順位



2017 フジパンCUPユースU-12サッカー大会 静岡県予選 少年の部

藤枝東FC BANREYORE岡部SC 2チームが出場 東海大会出場目指す

フジパンCUPユースU-12サッカー大会静岡県予選の少年の部が、6月18日に静岡中島人工芝グラウンドで行われる。3月に行われた「フジパン」県大会で決勝トーナメントに進んだ8チームが参加し、トーナメントで争われる。中西部勢では藤枝東FCとBANREYORE岡部SCが、出場する東海大会10月と与えられる東海大会10月

青島の追い上げをかわして逃げ切った。そして、最後の1枠を争った5位決定戦となり、前半に奪った1点を吉田が勝ち点を稼ぎ、界切符を手にした。

静岡県中学生選手権大会の予選を兼ねる大会で、上位5校が県大会の出場権を得た。3位決定戦は、前半にリードを奪った相良が

9日・愛知県の出場権獲得を目指す。

少女の部

藤枝順心SCジュニア 3年連続で決勝へ 東海大会出場目指す

13チームが参加したフジパンCUP少女の部の静岡県予選は、トーナメント戦で争われ、5月7日に準決勝で争われる東海大会(10月9日・愛知県の出場権獲得を目指す)。

昨年と同じ浜松泉FCとの対戦となった決勝は、6月18日に静岡中島人工芝グラウンドで、少年の部の決勝に先立って実施される。

ホーム無敗を維持 藤枝MYFC U3戦記

4月29日の第6節はホーム藤枝でのカターレ富山戦。今季は早い時間帯の失点が多く、「前への推進力」を欠き、「大石篤人監督」と、まっすぐにボールを送る展開でゲームを進めた。それに伴い失点は防いだ。本来のパスをつなぐサッカーに切り替えられ、前線へのボールが跳ね返された。その後も、前半45分にスローインから三好洋央が胸で落とし、第2節以来の勝利と、豪快に蹴り込み、先制して折り返した。だが後半34分前に上げたDFラインに合わせてGKも前に出たところを、カウナラでミドルシュートを決められ、追いつかれてしまった。取られた取り返す攻撃力を見せた藤枝MYFCは、今季はまだ発揮できずにいる藤枝MYFC

藤枝MYFCの試合結果

● 第1節 ● 0-1 グルージャ盛岡

● 第2節 ● 1-1 カターレ富山

● 第3節 ● 0-3 ブラウブリッツ秋田

● 第4節 ● 0-1 グルージャ盛岡

● 第5節 ● 1-0 カターレ富山

● 第6節 ● 1-0 カターレ富山

藤枝順心SCジュニアの対戦となった決勝は、6月18日に静岡中島人工芝グラウンドで、少年の部の決勝に先立って実施される。

昨年と同じ浜松泉FCとの対戦となった決勝は、6月18日に静岡中島人工芝グラウンドで、少年の部の決勝に先立って実施される。

昨年と同じ浜松泉FCとの対戦となった決勝は、6月18日に静岡中島人工芝グラウンドで、少年の部の決勝に先立って実施される。

昨年と同じ浜松泉FCとの対戦となった決勝は、6月18日に静岡中島人工芝グラウンドで、少年の部の決勝に先立って実施される。

CHALLENGE チャレンジ

藤枝東高校 サッカー一部 監督 小林 公平

昨年、プリンスリーグ東海から降格するも、昨年度一年間なんとか復帰することができました。昨年のリーグ戦前期では失点が多く、なかなか勝ち点を伸ばせませんでした。しかし、その課題を改善し、リーグ戦後期では失点を抑えることができた。これが全国高校サッカー選手権静岡県大会の無失点優勝という結果につながったと思います。しかし、ボールを大切に、リズムよく攻撃を積み立てるスタイルは構築できず、全国では勝てませんでした。今年度は一年間の経験を活かすために、信念を持って戦い続けるプロセスを大切にしたいため、ボールを大切にしたい。サッカーを追いかけることは勝利を目指すことに相反するものではないと思います。しかし、長い時間もあると思います。その時に焦り、近道するのはよくない。根拠のある勝利に向かって進めていく。選手と共を考えて進めたい。過去一年間は、自陣でのミスやリスク回避をし、ただ切り替えし運動量が主導権を握ることや、対戦相手进行分析し、効率よく戦うことで、勝利したこともありました。しかし、これでは勝利しても失うものが多いと感じています。なぜなら近道は目標に迫り着くための最良の手段ではないからです。常に立ち返るべきところは明確に、いかに我慢できるか、先をみて選択することができるか、チームをつくる上で重要だと思います。そのプロセスを大切に、選手チームの育成に尽力していきたいです。

プリンスリーグ東海を通じて強化、育成を図り、冬の高校サッカー選手権では藤枝東高校らしく「観て楽しむ」、やっとなかなか「勝利を掴む」とができるチームを目指します。

中西部

ヤングサッカーニュース 2017 6

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

平成28年度 一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部 功勞表彰者(敬称略)

特別表彰	
大橋 侑祐	審判1級取得
優秀指導者	
五十川 訓久	藤枝市役所サッカー部 監督 第45回全国自治体職員サッカー選手権大会 優勝
松本 安司	藤枝明誠高等学校サッカー部 監督 第95回全国高等学校サッカー選手権大会 静岡県大会 優勝
八木 勝之	Hero FC U18F 監督 第3回全日本ユース(U-18)フットサル大会 東海大会 優勝
優秀団体	
藤枝市役所サッカー部	第45回全国自治体職員サッカー選手権大会 優勝
藤枝明誠高等学校サッカー部	第95回全国高等学校サッカー選手権大会 静岡県大会 優勝
藤枝東FC(U-13)	高円宮杯U-13サッカーリーグ2016静岡 優勝
藤枝順心SCジュニア	2016カトレアカップ(U-12)少女8人制サッカー大会 静岡県大会 優勝 2016フジノンCUPユースU-12サッカー大会(少女の部) 静岡県大会 優勝
藤枝順心SCジュニアユース	第7回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会 静岡県大会 優勝 第7回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会 東海大会 優勝
藤枝順心高等学校サッカー部	第21回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会 東海大会 優勝
藤枝順心高等学校女子サッカー部	平成28年度静岡県高等学校女子新人サッカー大会 優勝 平成28年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技女子 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 静岡県大会 優勝 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 東海大会 優勝 第38回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 静岡県大会 優勝
ルクレMYFC	平成28年度第32回静岡県女子サッカーリーグ1部 優勝
藤枝FC(O-40)	第4回全国シニア(40歳以上)サッカー大会 出場
大和撫子/VIORA藤枝	地域チャンピオンズリーグ 出場
Hero FC U18F	第3回全日本ユース(U-18)フットサル大会 東海大会 優勝



一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部 平成29年度重点目標

- 1. 全国大会の開催・運営**
皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 藤枝総合運動公園サッカー場ほか
- 2. 普及・強化**
当地区においては低年齢層から高齢者まで幅広くサッカーが普及しております。JFAの47FA交付金を活用し、当地区チームが県大会での上位進出、ならびに全国大会に出場し上位進出できるようにサポートしていきます。また、地域住民の関心を高め生涯スポーツとしてサッカーの普及に取り組みます。
- 3. 指導者のレベル向上**
サッカーの技術の向上とともに、日常生活のルールとマナーを守る選手を育てられる指導者づくりを目指します。
- 4. 審判員の養成と技術の向上**
サッカーのレベルアップのためには審判員の技術向上が不可欠です。リスペクト精神を奨励し選手とともに試合を作り上げ、当地区のサッカーレベル向上のために良い審判員の養成を行います。
- 5. ウェルフェアオフィサーの推進**
リスペクト、フェアプレーの考え方についての理解。ウェルフェアオフィサーについての理解。暴力(言葉の暴力)の予防活動の理解。指導者として役目を再認識し選手の能力や可能性を伸ばす環境づくりに努める。試合会場におけるウェルフェア、自チームにおけるクラブ・ウェルフェアオフィサーの設置。

平成29年度 一般財団法人静岡県サッカー協会 中西部支部 開催

平成29年度の一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部総会が、5月20日に小杉苑で開催された。深津三郎会長が「平成28年度はいろいろなところで活躍してくれたい」と挨拶して始まりました。これからは一層向上心を持って上を目指して、心きたたい。中西部支部の活動に皆様の応援をお願いします。と挨拶して始まりました。今年度の事業報告と収支決算報告、今年度の事業計画の表が取り上げられ、最後に、昨年度に好成績を取った選手、チームなどの表彰が行われた。

平成29年度 静岡県高校総合体育大会 女子サッカー競技

藤枝順心6連覇 東海総体出場権獲得



静岡県高校総体の女子は決勝が6月4日にエコパスタジアム行われ、藤枝順心が常葉大橋を延長戦で破り、6連覇を果したが、東海総体の出場権を獲得した。ボールを支配するも、ゴールに結び付けられず、無得点で折り返す。後半立ち上がりには相手の攻勢を許すが、それをしのぐと、18分にスロインから田中愛梨のクロスで江刺重梨が頭で合わせて先制点を奪った。だが、このまま逃げ切られ、攻め上がった後半のスペースを使われ、一瞬の隙を突かれて追いつかれてしまふ。それでも、延長戦に入った5分、今田紗良が倒され得たPKを、田中愛梨がきっちり決めて勝利した。

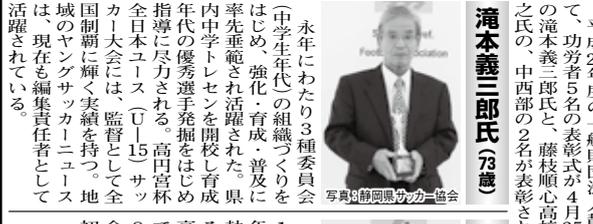
第4回全日本ユース(U-18)フットサル大会 静岡県大会



全日本ユース(U-18)フットサル静岡県大会が、5月13日にエコパアリーナで行われた。参加16チームが4組に分かれて予選リーグが行われ、決勝リーグは各組の1位が決勝ラウンドの1位トーナメントに進んだ。5チームが出場した中西支部勢では、Hero FC U18Fが3戦全勝して予選をクリアした。

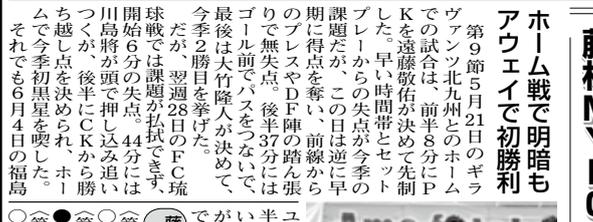
HOME戦で明暗も アウェイで初勝利

第9節5月21日のキラヴァンツ北九州とのホームの試合は、前半8分にPKを遠藤敬佑が決めて先制した。早い時間帯とセットプレーからの失点は今季の課題だが、この日は逆に早期に得点を奪い、前線からのプレッシャーでDF陣の踏ん張りがない。後半37分にはゴール前でパスをつないで、20分61年1月、全日本高校女子サッカー選手権大会で2度目の優勝に導く。同年8月には全国高校総合体育大会サッカー競技において見事初優勝に輝く。



滝本義三郎氏(73歳)

永年にわたる3種委員会(中学生年代)の組織づくりをはじめ、強化・育成・普及に率先垂範され活躍された。県内中学校トレセンを開設し育成年代の優秀選手発掘をはじめ指導に尽力される。高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー大会には、監督として全カレ大会には、監督として全カレ大会に輝く実績を持つ。地域のヤングサッカーユースは、現在も編集責任者として活躍されている。



多々良和之氏(62歳)

藤枝順心高校サッカー部を1994年に創設し、以来22年間にわたりチームの指揮を執り全国屈指の強豪校に育てた。2016年1月、全日本高校女子サッカー選手権大会で2度目の優勝に導く。同年8月には全国高校総合体育大会サッカー競技において見事初優勝に輝く。

藤枝MYFC U18戦記

ホーム戦で明暗もアウェイで初勝利。第9節5月21日のキラヴァンツ北九州とのホームの試合は、前半8分にPKを遠藤敬佑が決めて先制した。早い時間帯とセットプレーからの失点は今季の課題だが、この日は逆に早期に得点を奪い、前線からのプレッシャーでDF陣の踏ん張りがない。後半37分にはゴール前でパスをつないで、20分61年1月、全日本高校女子サッカー選手権大会で2度目の優勝に導く。同年8月には全国高校総合体育大会サッカー競技において見事初優勝に輝く。

この地域から再び全国や世界で活躍する選手を多く輩出するためには、指導者のレベルアップが必須になるといえます。指導者は選手を胸に抱いて、お互い頑張っていきたいと思います。

CHALLENGE チャレンジ 一般財団法人静岡県サッカー協会 中西部支部指導者養成担当 大塚 智紀 教えるものは 学び続けなければならない

中西部

ヤングサッカーニュース 2017

発行人/一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

第64回 東海高校総合体育大会 サッカー競技女子

藤枝順心高校が6連覇 6年連続で全国総体出場決める

東海高校総合体育大会のサッカー競技女子は6月17日、18日に三重県伊勢市で行われ、藤枝順心が6連覇して、6回目の全国総体出場を決めた。

4県の代表4校がリーグ戦で争い、藤枝順心は初戦で聖カピタニオ女子と対戦した。ボールを支配するパスをカットされ攻め込まれる場面もあったが、落ち



藤枝順心 VS 聖カピタニオ女子

試合結果	順位	帝京大見	三重	カピタニオ	順心
藤枝順心	9	5-0	5-0	7-0	1
聖カピタニオ女子	2	1-0	5-2	0-7	6
三重	3	3-0	2-5	0-5	3
帝京大見	4	0-3	0-1	0-5	3

Hero FC U18Fが2連覇で全国へ



Hero FC U18Fが2年連続で全国行きを決めた。全日本ユース(U18)フットサル東海大会が6月17日、18日に三重県鈴鹿市で行われた。4県の代表12チームが1次ラウンドで4組に分かれてリーグ戦を行い、各組の1位4チームが決勝ラウンドのトーナメント戦

に進んだ。静岡県1位で出場したHero FC U18Fは、岡崎学園高校フットサル部との初戦で、前半に4点を奪うと、後半には9得点と爆発して白星発進。続くカッティイーポとの一戦も、大量得点を挙げ、失点を3に抑えて、2戦2勝で決勝ラウンドに進んだ。

準決勝はFutsal Club UNIAOと対戦し、西村響と横田海斗のゴールで2点をリードして折り返す。だが、後半開始早々に追いつかれ、横田が決め再びリードを奪うも、1分後にまたも同点にされる。しかし、最後は杉山朋哉の決勝弾で競り勝って、駒を進めた。

昨年度と同様に、同一カードとなった名古屋オアシヤンズU18との決勝は、相手を倍以上のシュートを打たれるも、堅守を見せた。そして、前半に杉山が先制する。後半は長尾圭人、益田知哉、横田のゴールで3点を加える。

1次ラウンド試合結果(中西部勢のグループのみ)

Cグループ	Hero18	岡崎学園	カッティイーポ	勝点	順位
Hero FC U18F	●0-13	○13-0	○16-3	6	1
岡崎学園高校フットサル部	●0-2	●0-2	○0-3	0	3
カッティイーポ	●3-16	○2-0	○3-2	3	2

第5回 全国シニア(40歳以上) サッカー大会 東海予選

全国シニア(40歳以上)サッカー大会の東海予選が、6月11日に岐阜県で行われた。昨年度の静岡県シニア40リーグで優勝した藤枝FCが出場し、三重県代表のアンシアノ、三重40と対戦。押しながらも得点できずに折り返した後半、その終盤に原田大治郎と藤田大のゴールで2点を奪って勝利した。全国大会の出場権を獲得した。

全国大会は11月3日(5日)にJ・GREEN堺(大阪府)で行われる。藤枝市で行われた前回大会に開催地代表で出場した藤枝FCは、2大会連続の全国大会出場となる。

試合結果

藤枝FC 2-0 アンシアノ
ノ三重40

藤枝FCが全国大会出場権獲得



6月10日、ガイナール鳥取との藤枝での試合は、前半35分のFKで先制されるが、後半17分に土井良太のヘディングシュートで追いつき、引き分けた。翌週のアウェイでのSC相模原戦は、開始5分の失点で惜敗したが、エコパスタジアムで行われた6月25日のセレッソ大阪U23戦は、左サイドの平石直人を起点に何度も攻め込んだ。そして、19分その平石のクロスで先富良輔が折り返すと、遠藤敬佑が蹴り込み、この1点で3試合ぶりの勝利を挙げた。

7月2日のAC長野パルセイロとのアウェイ戦は、前半40分に右サイドの久富が入れたクロスに相手GKがこぼすと、遠藤が蹴り込んで先制点を取った。後半も12分に、富から遠藤につなぎ、一旦はカットされるが、そのこぼれ球を枝本雄一郎が決めて加点。さらに39分には、大迫希のルー

今季初の連勝
6月10日、ガイナール鳥取との藤枝での試合は、前半35分のFKで先制されるが、後半17分に土井良太のヘディングシュートで追いつき、引き分けた。翌週のアウェイでのSC相模原戦は、開始5分の失点で惜敗したが、エコパスタジアムで行われた6月25日のセレッソ大阪U23戦は、左サイドの平石直人を起点に何度も攻め込んだ。そして、19分その平石のクロスで先富良輔が折り返すと、遠藤敬佑が蹴り込み、この1点で3試合ぶりの勝利を挙げた。



藤枝MYFC VS ガイナーレ鳥取

藤枝MYFC U3戦記

2017フジパンCUPユースU12サッカー大会(少女の部)静岡県大会 3回目の東海切符獲得

藤枝順心SCジュニア 2年連続の優勝



フジパンCUPユースU12サッカー大会、少女の部の静岡県大会は、決勝が6月18日に行われ、藤枝順心SCジュニアが昨年と同じ相手、浜松松原FCと対戦した。藤枝順心のキックオフ直後に原田明依がミドルシュートを決めて先制した。だが3分後に、中井真也監督が「蹴らせな」という言葉を発した。その言葉がきっかけで、15分にはミドルシュートで同点にされる。それでも、15分には望月敬那がミドルシュートを決めて逆転した。試合は、2年連続の優勝となった。

CHALLENGE チャレンジ

一般財団法人静岡県サッカー協会 中西部支部女子技術委員長 池田 敏晃
中西部地区 女子サッカーアカデミー活動

中西部

ヤングサッカーニュース 2017 8

発行人/一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/

平成29年度 全国高校総合体育大会 サッカー競技女子



藤枝順心 連覇ならず準優勝

一瞬の集中力切れが失点に... 藤枝順心は、準優勝に終わった。...

志太様原中学校が2年連続優勝... 男子サッカーの部

志太様原中学校が2年連続優勝... 男子サッカーの部

全国高校総体サッカー競技... 藤枝順心が6年連続で出場した。

藤枝順心 4-0 北海道大... 藤枝順心 4-0 明成

決勝ラウンド試合日程 table with columns: 試合日, ラウンド, 時間, 会場

1次ラウンドグループD Hero FC U18Fの試合日程 table with columns: 試合日, 時間, 対戦相手, 会場

1次ラウンドグループ分け table with columns: グループ, 対戦相手

第4回 全日本ユース(U-18)フットサル大会 Hero FC U18F 2年連続で全国大会出場

藤枝MYFCの後半戦(第19節~第34節)試合日程 table with columns: 節, 開催日, 時間, 対戦相手, 会場

藤枝MYFCの試合結果 table with columns: 節, 対戦相手, 結果

藤枝MYFC U3戦記 5試合負けなしで後半戦に突入

今年も小学生に夢バス贈呈... 藤枝MYFCは今年も中西部支部内小学校の全児童

2選手が入団... 7月23日にロシア熊本から常葉学園高校出身の

CHALLENGE チャレンジ 一般財団法人静岡県サッカー協会 中西部支部3種技術委員長 宮部 真崇

中西部

ヤングサッカーニュース 2017 9

発行人/一般財団法人静岡岡サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/

第46回全国自治体職員サッカー選手権大会 藤枝市役所 4年連続31回目の優勝

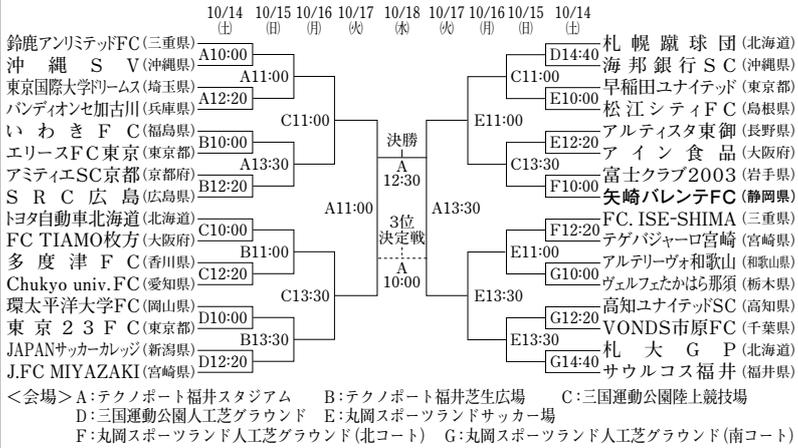
全国自治体職員サッカー選手権大会が8月4日から9日まで三重県伊勢市で行われ、藤枝市役所が4年連続31回目の優勝を果した。

台風の影響で準決勝が1日延期となり、準決勝と決勝の2試合を1日で行う日程に変更された今大会。準決勝で対戦予定だった京都市役所の棄権により、不戦勝で準決勝に進んだ藤枝市役所は函館市役所と対戦。ボールを支配して主導権を握り、前半9分の白井悠太郎のゴールで先制し、中村龍一郎、高橋祐樹、塚田悠史が決めて4得点で折り返す。後半も平澤元と後藤一が2点ずつを挙げて4点を加え、相手の反撃を2点に抑えて快勝した。

決勝の相手は、過去に9回決勝で対戦している東京



全国自治体職員サッカー選手権大会 藤枝市役所 4年連続31回目の優勝



14節から負けなしも痛ドロー

9月2日の第21節は、鹿島ユナイテッドFCをホームに迎えた。前半15分に木本雄一郎のミドルシュートで先制点を奪った。その後、鹿島はボールを奪えなかった。後半途中には相手選手が一人退場となり、数的に優位になりながらも、2点目、3点目と仕留められなかった。引き分けの状況を生んだ二つの原因と大石監督は分析する。14節から負けなしも、積み上げるべき勝ち点3から2を失う痛いドローとなった。

これでも8月の中断期間に怪我の選手の復帰も明らかな話題も。大石監督が語る「個人とチームの細部の修正」を図り、より上位を目指して突き進む。



北川滉平選手移籍加入

8月に島田市初倉F2出身のMF北川滉平選手(22歳)が、フューリー長崎から完全移籍で加入。9月9日のFC琉球戦では途中出場、同点弾をアシストした。

北川選手は、フューリー長崎から完全移籍で加入。9月9日のFC琉球戦では途中出場、同点弾をアシストした。

国民体育大会 第38回東海ブロック大会

国民体育大会の東海ブロック大会が8月12日、13日に小笠山総合運動公園で行われた。静岡県は女子と少年男子のそれぞれ県選抜が、本大会の出場権を獲得した。

女子は、初戦で岐阜県と対戦した。守備を固める相手にゴールを奪えずにいたが、後半を終盤の31分に1点を奪った。

矢崎バレンテFC 3年ぶりに出場

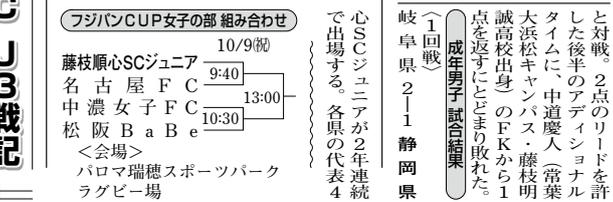
全国社会人サッカー選手権大会が10月14日から18日まで福井県で開催され、矢崎バレンテFCが3年ぶりに出場する。全日本選手権大会(矢崎バレンテFC)が3年ぶりに出場する。全日本選手権大会(矢崎バレンテFC)が3年ぶりに出場する。



2017フジパンCUP ユースU-12サッカー大会 東海大会 女子の部

藤枝順心SCジュニア 2年連続3回目の出場

フジパンCUPユースU-12サッカー大会(東海大会)女子の部が10月9日に愛知県名古屋大会で行われ、女子の部に藤枝順心SCジュニアが2年連続3回目の出場を果たした。



CHALLENGE チャレンジ

中西部クラブ連盟技術委員長 鈴木敏美

中西部3種クラブ連盟として 選手の技術向上に対しての取り組み

勝者に貢献した。また、バックアップメンバーとして藤枝順心高校2年の森原涼がチームに帯同した。国民体育大会の組合せは4回女子試合の結果

少年男子

東海U-16リーグ前期の順位で国体東海大会の組み合わせが決まり、3戦全勝で1位になった静岡県と2位の愛知県が対戦した。勝てば本大会出場が決まること

成年男子

大学生で構成された県選抜で臨んだ静岡県は岐阜県に敗れた。

チームがトーナメント戦で争い、3回目の出場となる藤枝順心SCジュニアが初の優勝を目指す。

中西部

ヤングサッカーニュース 2017

発行人/一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/

日テレ・ベレーザ(なごい) 11/3(祝) ②	11/3(祝) ②
JFAアカデミー福島(東海) 10/28(土) 陸②	10/28(土) 陸②
大和シルフィード(関東) 11/11(土) サ①	11/11(土) サ①
スウィーダ世田谷FC(なごい) 11/5(日) 上②	11/5(日) 上②
FC吉備国際大学Charme(なごい) 10/28(土) 五①	10/28(土) 五①
ジェフユナイテッド千葉レディースU-18(関東) 11/18(土) 栃②	11/18(土) 栃②
伊賀FCくノ一(なごい) 11/4(土) 上②	11/4(土) 上②
つくばFCレディース(関東) 10/28(土) 四②	10/28(土) 四②
福岡J・アンクラス(九州) 11/11(土) エ②	11/11(土) エ②
アルビックス新潟レディース(北信越) 11/4(土) 新②	11/4(土) 新②
仙台大学(東北) 10/28(土) 真②	10/28(土) 真②
日テレ・メニーナ(関東) 12/21(木) 未定	12/21(木) 未定
浦和レッズレディース(なごい) 12/21(木) 未定	12/21(木) 未定
日体大FIELDS横浜サテライトB(関東) 11/3(祝) 真①	11/3(祝) 真①
東海大学付属福岡高校(九州) 10/28(土) 陸②	10/28(土) 陸②
セレッソ大阪堺レディース(北信越) 11/11(土) サ②	11/11(土) サ②
福井工業大学附属福井高校(北信越) 11/5(日) 新②	11/5(日) 新②
藤枝順心高校(東海) 10/28(土) 陸①	10/28(土) 陸①
オルカ鴨川FC(なごい) 11/19(日) エ②	11/19(日) エ②
新潟医療福祉大学(北信越) 11/4(土) 新①	11/4(土) 新①
岡山県作陽高校(中国) 10/28(土) 四①	10/28(土) 四①
マナビパルタ仙台レディース(なごい) 11/11(土) エ①	11/11(土) エ①
徳山大学(中国) 11/4(土) 上①	11/4(土) 上①
コミヤ・スぺランツァ大阪高槻(なごい) 10/28(土) 五②	10/28(土) 五②

AC長野パルセイロレディース(なごい) 11/4(土) ②	11/4(土) ②
バニーズ京都SC(関西) 10/29(日) 五②	10/29(日) 五②
ニッパツ横浜FCシーガルズ(なごい) 11/12(日) サ①	11/12(日) サ①
ASハリマアルビオン(なごい) 11/5(日) 上①	11/5(日) 上①
北海道文教大学明清高校(北海道) 10/29(日) 真①	10/29(日) 真①
常盤文学園高校(東北) 11/18(土) 栃①	11/18(土) 栃①
日体大FIELDS横浜(なごい) 11/5(日) 丸②	11/5(日) 丸②
日本学園園高校(関西) 10/29(日) 四②	10/29(日) 四②
四国学院大学香川西高校(四国) 11/12(日) エ①	11/12(日) エ①
ジェフユナイテッド千葉レディース(なごい) 11/5(日) 新①	11/5(日) 新①
ノルディア北海道(北海道) 10/29(日) 陸①	10/29(日) 陸①
アンジュヴィオレ(中国) 12/21(木) 未定	12/21(木) 未定
ノジマステラ神奈川相模原(関東) 11/4(土) 丸②	11/4(土) 丸②
NGUトラブリッジ名古屋(東海) 10/29(日) 真②	10/29(日) 真②
東洋大学(関東) 11/12(日) サ②	11/12(日) サ②
知東エルフェン埼玉(関東) 11/4(土) 佐①	11/4(土) 佐①
愛知東邦大学(東海) 10/29(日) 四①	10/29(日) 四①
愛媛FCレディーズ(なごい) 11/19(日) ユ①	11/19(日) ユ①
静岡産業大学磐田ポニーター(東海) 11/4(土) 丸①	11/4(土) 丸①
早稲田大学(関東) 10/29(日) 陸②	10/29(日) 陸②
早稲田大学(関東) 11/12(日) エ②	11/12(日) エ②
INAC神戸レオネッサ(なごい) 11/5(日) 丸①	11/5(日) 丸①
岡山湯郷Belle(中国) 10/29(日) 五①	10/29(日) 五①
聖和学園高校(東北) 11/19(日) ユ②	11/19(日) ユ②

第39回 皇后杯全日本女子サッカー選手権大会

藤枝で1回戦と3回戦を開催

皇后杯全日本女子サッカー選手権大会の1回戦と3回戦が藤枝で開催される。なごいより勢や全国9地域の代表48チームがトーナメント戦で争い、1回戦は10月28日と29日に藤枝総合運動公園陸上競技場で、4日ともに2試合ずつが行われる。

藤枝順心高校が1回戦を勝ち

県大会と東海大会を勝ち上り11回戦の藤枝順心高校が、10月28日、藤枝総合運動公園陸上競技場で1回戦を勝ち、3回戦は11月11日と12日に藤枝総合運動公園陸上競技場で行われる。

全日本女子サッカー選手権静岡県決勝大会 試合結果

藤枝順心高校 VS 東海大静岡翔洋高校	3-0
藤枝順心高校 VS 島田ブリンセルFC	4-0
藤枝順心高校 VS FCFujimeji	8-0
藤枝順心高校 VS 桐陽高	5-0
藤枝順心高校 VS アスリート	5-0
藤枝順心高校 VS 富田FC	5-0
藤枝順心高校 VS 聖隷クリスティーナ	5-0
藤枝順心高校 VS 清水八幡アデス	0-0
藤枝順心高校 VS 田原東高	0-0
藤枝順心高校 VS 岡成高	3-0
藤枝順心高校 VS 大塚MYFC	5-0
藤枝順心高校 VS 大塚MYFC	6-0
藤枝順心高校 VS 大塚MYFC	2-0
藤枝順心高校 VS 大塚MYFC	2-0
藤枝順心高校 VS 大塚MYFC	5-0

藤枝順心高校が12回連続の優勝

12回連続の優勝

皇后杯静岡県決勝大会は17チームが参加して8月27日から9月23日まで行われた。藤枝順心高校が9年連続12回目の優勝を果たした。

静岡県決勝大会

藤枝順心高校が9年連続の優勝

皇后杯静岡県決勝大会は17チームが参加して8月27日から9月23日まで行われた。藤枝順心高校が9年連続12回目の優勝を果たした。

東海地区予選

藤枝順心高校が11回目の全国切符獲得

東海地区予選大会は10月7日から9日まで岐阜県で行われた。藤枝順心高校は11回目の全国切符を獲得した。

日本代表選考

AFC U-16選手権 2018予選

9月16日から24日までインドネシアで行われたAFC U-16選手権予選に藤枝順心高校のMF渡邊凌(1年)とDF長江伊吹(1年)が選出された。

日本代表選考

AFC U-16選手権 2018予選

9月16日から24日までインドネシアで行われたAFC U-16選手権予選に藤枝順心高校のMF渡邊凌(1年)とDF長江伊吹(1年)が選出された。

藤枝MYFC 10月戦記

最終戦に劇的逆転勝利

10月8日の第26節、アスルクラロ沼津戦に藤枝MYFCは劇的な逆転勝利を挙げた。

中西部

ヤングサッカーニュース 2017 12

発行人/一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者/滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

藤枝順心 14大会連続出場 2年ぶり3回目の全国制覇を目指す



第26回全日本高校女子サッカー選手権大会

全日本高校女子サッカー選手権大会が12月30日から1月7日まで兵庫県で開催される。東海予選を勝ち上がって14大会連続の出場を決めた藤枝順心が、2年ぶり3回目の全国制覇に挑む。

2回戦で 高校総体決勝の雪辱戦なるか

全国9地域の代表32校によるトーナメント戦で争われ、藤枝順心は1回戦で東北3位の専修大北上(宮城県)と対戦する。順当に勝った高校が相手となる。この上があれば、今夏の全国高校総体優勝の日ノ本学園(関西1位・兵庫県)と東北1位の強豪、聖和学園(宮城県)の勝ちとの対戦が待っている。日ノ本学園が相手となれば、早くも夏に取れた高校総体決勝の雪辱戦となるか注目される。

第26回全日本高校女子サッカー選手権大会 組み合わせ

12/30 (出)	12/31 (出)	1/2 (出)	1/4 (出)	1/7 (出)	1/4 (出)	1/2 (出)	12/31 (出)	1/2 (出)
修徳(関東1)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
東海(九州3)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
帝京第三(関東7)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
広島文教女子大附属(中国2)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
前橋育英(関東3)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
岡山作陽(中国1)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
開志学園JSC(北信越1)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
四国学院大香川西(四国2)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
常盤木学園(東北2)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
大阪学芸(東海3)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
聖カピタニオ女子(東海3)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
神戸弘陵学園(関西3)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
福井工業大附属福井(北信越2)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
山陽(中国3)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
北海道文教大明清(北海道1)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②
神村学園(九州1)	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②	三陸②

決勝 11:00 神ユ 13:55 神ユ 14:10

《時間》 ①10:30 ②13:45

＜会場＞ 三陸：三木総合防災公園陸上競技場
 み1：みきぼうパークひょうご第1球技場
 み2：みきぼうパークひょうご第2球技場
 五メ：五色台運動公園メイングラウンド
 五サ：五色台運動公園サブグラウンド
 いC：いぶきの森球技場Cグラウンド
 神ユ：神戸総合運動公園ユニバー記念競技場



藤枝MYFC U3戦記

今季を7位で終了
今季最後の2試合をホームで戦った。11月26日の第33節は首位のブラブリッツ秋田を相手に、後半に爆発、16分に右サイドの久富良輔から伊藤慎人とつなぎ速藤敬

を許し、そのまま試合終了。藤枝順心は準優勝となり、7連覇はならなかった。メンバースは違えども、点が取れない以前からの課題の経験が全国に広がった。課題を克服して全国大会に挑んでほしい。

藤枝MYFC U3戦記

3点を奪って快勝した。12月3日の34節は今季最終戦。Y.S.C.C.横浜と対戦し、前半は相手の早い寄せもありミスが目立ち、切れない。それでも後半20分に大迫君がDFと蹴ってつなぐと枝本が頭で決めた。だが31分にFKから押し込まれて同点にされ、そのまま引き分けた。勝ち点47で目標にしていた5位以内には届かず、昨季と同じ7位で今季を終えた。

大石監督 来季も統括

来季の統括が決まった大石監督。今季を振り返り、収穫として「全てのチームにスタイルを変える」となく、上にも耐え勝つことができた。課題は「スタートダッシュがでなかった」として「クロス精度やセットプレーの失点が多かったこと」で、勝ち切れず勝ち点を取りこぼしたことを悔やんだ。また、連敗は一度もないが「前の試合でいい試合をすると、次に際が出て中地みしてしまふ」ことがあり「モチベーションも含めてコントロールできればもっと良くなるのでは」とも話す。

来季には「攻守においてもっとスピードにレベルを上げなければいけない。藤枝スタイルで上位に選手が評価される順位に持って行きたい」と、監督4年目に向けて思いを語った。

藤枝MYFCの試合結果

11月10日(第31節) ●0-2 FC東京U-23
 11月17日(第32節) ●0-0 セレッソ大阪U-23
 11月24日(第33節) ○3-0 ブラブリッツ秋田
 12月1日(第34節) △1-1 Y.S.C.C.横浜

CHALLENGE チャレンジ

中西部2種技術委員長 植松 弘樹
 平成29年度高校選手権大会から選手育成に力をつけて